

ゲオホールディングス、リユース事業のビジネスシステム外販である 「リユースアライアンス事業」へ参入 ～一次流通ブランド・メーカーのリユース事業参入を支援～

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長執行役員：遠藤結蔵）のグループ会社、株式会社ゲオ（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：吉川恭史）は、グループのリユース事業で培ったノウハウと事業システムを外販し、ブランド・メーカーとの協業を醸成して新たな価値の創出を目指す「リユースアライアンス事業」を開始することをお知らせします。

リユース店舗やリユースのECのオペレーションおよびシステムにおけるノウハウを、一次流通のブランド・メーカーに提供することによってリユース事業参入をバックアップし、協力して循環型社会の実現に取り組みます。



「リユースアライアンス事業」

リユースアライアンス事業では、ゲオグループのセカンドストリートが持つノウハウ（技術・システム・サービス）を提携したブランド・メーカーへ提供します。このようなリユースアライアンスという手法でリユース市場におけるゲオのシェア拡大を図ります。

ゲオホールディングスによる「リユースアライアンス事業」参入の意義

リユース市場は拡大を続けており、さらに大きな市場となると予測されています。同時に、SDGsに対する意識の高まりは一次市場のブランド・メーカーにも広がりを見せています。このような世界の変化を機会と捉え、「リユースアライアンス事業」に参入することで、循環型社会の創出へのさらなる貢献を図ります。そして、グループ内のリユース事業、特にセカンドストリート事業において培った技術やサービスは、その循環型社会のニーズに応えることができると考えています。

ゲオグループのリユース売上No.1企業（※1）だからこそ実現できるリユースの全領域業務サポートと豊富な取引実績を土台とした幅広い対応力を活かし、ブランド・メーカーの「製造業者としての環境配慮」を支援することが可能です。

（※1）リサイクル通信『中古（リユース）売上ランキング2022 BEST250（2021年度実績）』より

リユースアライアンス事業特設ページ：<https://www.geonet.co.jp/business/ra/>

ゲオグループのリユース事業

ゲオグループは、「ゲオ」でのレンタル・ゲームの取り扱いからスタートし、総合リユース事業「セカンドストリート」に発展させ、さらに時代とともにリユースモバイル事業「ゲオモバイル」やオフプライス事業「ラックラック」へも展開を拡大しています。さまざまな循環型事業を通して、廃棄物発生の削減に取り組んでいます。

セカンドストリート事業

「使わなくなったモノを、捨てるのではなく次の人につなぎたい」そんな人々の想いに応えるのが、「セカンドストリート」です。多様なチャネルを通して買取・販売を行うことで、お客さまにリユースの選択肢を提供し、モノの循環を生み出しています。衣料品や服飾品などのファッションアイテムを中心に、家具から家電製品、生活雑貨まで幅広いジャンルの品物の売買を行っています。買取した商品は、年間約1億1,000万点(※2)に上ります。

(※2) 2020年度買取実績

ゲオホールディングスは、今後も常に時代の変化やお客さまに寄り添い、豊かで楽しい日常の暮らしを提供し続けていきます。

ゲオホールディングス：<https://www.geonet.co.jp/>

以上